

図書館だより No.191



10月27日～11月9日は
読書週間です

2014(平成26年)9月5日発行

編集・発行 福島県立図書館

〒960-8003 福島市森合字西養山1番地

Tel 024-535-3218

Fax 024-536-4787

<http://www.library.fks.ed.jp/>



..... 展示のお知らせ

まほろん移動展「発掘された大堀相馬焼」



期間:平成26年9月27日(土)まで

平成26年4月から6月にかけて福島県文化財センター白河館で開催された福島復興展の移動展です。浪江町の中平遺跡・後田A遺跡・仲禅寺遺跡から出土した陶器・窯道具等を展示しています。是非、ご覧ください。

次回の展示

福島の文学

期間:平成26年10月3日(金)～12月3日(水)

福島県立図書館移転30周年記念事業

図書館の至宝展

堀江繁太郎展

平成26年9月5日～9月27日

オーピーコレクション

～復刻マザーグースの世界～

平成26年10月3日～11月5日

集古十種展

平成26年11月7日～12月3日

福島県立図書館移転30周年記念事業

ふくしまを知る連続講座

第3回 9月14日(日) 13:30～15:30

アートクラブと堀江繁太郎

講師:福島県立美術館主任学芸員
堀 宜雄氏

第4回 10月26日(日) 13:30～15:30

福島文学散歩 ～知られざる名作を求めて～

講師:福島学院大学非常勤講師
菅野 俊之氏

第5回 11月16日(日) 13:30～15:30

松平定信と『集古十種』

講師:福島県立博物館専門学芸員
佐藤 洋一氏

ロビー展示

まなべゆきお油絵展

平成26年9月5日～9月27日

第6回網代澄亭と一門による刻字展

平成26年10月3日～11月5日

MEMORABLE 2011.3.11

平成26年11月7日～12月3日

New!

国立国会図書館所蔵デジタル化資料
の閲覧・複写サービスを始めました。

福島県立図書館移転30周年記念事業

文化講演会

平成26年10月25日(土) 14:00～15:30

『地域の文化振興に求められる図書館の役割』

講師:学習院大学教授・民俗学者・福島県立博物館館長
赤坂 憲雄氏

図書館システムの更新に伴う休館

期間:9月28日(日)～10月2日(木)

ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします

新着案内

各分野の担当者が選んだおすすめの新着資料をご紹介します。

人文・自然・社会

『歴史のなかのミュージアム』

驚異の部屋から大学博物館まで』

安高啓明／著 昭和堂 2014.4 069.02/㍻144

本書は、博物館を構成する建物(ハコ)・資料(モノ)・学芸員(ヒト)のそれぞれの観点で博物館の成立から現在までをたどることで、これからの博物館のあり方を再検討するものとなっており、実際に足を運んで調査をした著者が見た博物館と博物館を取り巻く環境が、いくつかの事例とともに詳しくまとめられています。展示の準備過程や学芸員の育成など普段はあまり触れることのない博物館の「裏側」を知ることができるとともに、現在の博物館における課題について考えさせられる一冊です。

『絶対に知っておきたい食品選びの鉄則』

現役消費生活相談員が教える!』

永田裕子／著 日東書院 2014.6 498.54/㍻146

長年、国民生活センターに勤務していた著者が消費生活相談員の立場で選ぶべき食品を見分けるポイントを紹介。「トクホ飲料は本当に効果があるの?」「やっぱりトクホマークのついているヨーグルトを選んだほうがいいのか?」「キシリトールガムって本当に虫歯にならないの?」などなど、食品に関する身近な疑問について一問一答形式で丁寧に回答します。あれもダメ、これもダメと恐怖心をあおるスタンスではなく、数ある食品の中からベターな食品を選ぶコツをかしこく教えてくれるので、冷静に安心して学ぶことができる本です。

『新 体感する社会学 Oh!My Sociology』

金菱清／著 新曜社 2014.4 361/㍻144

日常生活の中で当たり前になりつつある様々な事象をクイズ形式で追いつきながら、全く異なった切り口から答えを導き出す社会学の営みを、まさに“体感する”ことのできる一冊。小難しく聞こえる社会学という分野も、頭の体操をするように楽しく考えることができます。10代の方にもおすすめです。

児童・児童図書研究

『旅のスケッチ』トーベ・ヤンソン著

筑摩書房 2014.6 J949.83/㍻

今年生誕100周年を迎えた「ムーミン」の作者トーベ・ヤンソンが、ヨーロッパの諸都市に留学・滞在した経験をもとにして、20代の頃に書いた短編小説集です。

パリ、ヘルシンキ、カプリなどを舞台に、恋人が髭を剃ったら恋が冷めてしまった女性の話や、自分のコピーのような女性に出会って苦悩する男性の話など、お洒落で少しほろ苦い短編が8つ納められています。

ヤンソンが描いた可愛い挿絵も魅力です。

雑誌・新聞

平成25年3月29日、「所得税法等の一部を改正する法律案」が国会で可決・成立しました。これにより、基礎控除額の引き下げや最高税率の引き上げなどが平成27年1月1日から行われることとなります。そのため、これまでよりも課税対象者が増えると考えられています。今回は、この時期から準備しておく相続税対策の雑誌を紹介합니다。

* 相続の作法

—2015年からの「相続増税」に備える—

『日経おとなのOFF』2014年7月号 Z/051/N19

* あなたの土地の相続税

『エコノミスト』2014年7月29日号 Z/330.5/E1

* 親と子の相続

『週刊東洋経済』 Z/330.5/T4

2014年8月9日—16日合併号

* 相続税増税でわが家は大丈夫?

羽田リラ／著

『中央公論』2014年9月号 Z/051/C1

* 公益法人に株式譲渡、相続の上級テクニク

井上高志〈ネクスト社長〉／著

『プレジデント』2014年9月1日号 Z/335/P3

* 孫のための非課税投資、相続対策にも

子ども版 NISA 活用術

『週刊朝日』2014年8月1日号 Z/051/S35

地域

『伊東正義 総理のイスを蹴飛ばした男』

国正武重／著 岩波書店 2014.4 L289/I32/4

政治家・伊東正義は、政治改革を志し、総理大臣になることを固辞しました。本書は、朝日新聞の政治記者で、長年にわたり歴代政権を取材してきた著者による伊東の評伝です。

未公開のインタビュー記録や取材メモが多数披露されているため、伊東の人物像にとどまらず、当時の政界の様子が明かされます。鈴木善幸首相との対立やリクルート事件をめぐる動きなど、政治の裏側の描写は一読の価値があります。

『うまい丼 いただきます! 丼』

ケイシイシイ/[編] ケイシイシイ 2014.4

L596/K1/19

表紙に堂々と据えられたソースカツ丼が印象的な本書。中通りと会津のお店が、自慢の「丼」の写真と一緒に多数紹介されています。その数60店。豚肉系、魚介系など具で分類されており、自分好みのお店が見つかりやすくなっています。読んでいただけでおなかがいってくる本ですので、読書中はおなかの鳴る音にお気を付けください。もちろん、お店のマップつきです。ドライブのお供にどうぞ。